

社会資本整備審議会 道路分科会 令和7年度 第2回中国地方小委員会

《議事要旨》

1. 日 時

令和8年3月24日（火）10：30～11：50

2. 場 所

広島合同庁舎2号館6階共用7号会議室

3. 出席者

<委員>

- ◎渡邊 一成 福山市立大学 都市経営学部 教授
坂本 京子 日本防災士会 山口県支部 女性部 部長
清水 希容子 島根大学 材料エネルギー学部 材料エネルギー学科 教授
谷本 圭志 鳥取大学 工学部 教授
名越 あけみ 倉吉商工会議所 女性会
福田 由美子 広島工業大学 工学部 建築工学科 教授

敬称略、◎委員長

4. 議 題

- ・新規事業採択時評価について
一般国道2号 福山道路（笠岡西～長和）

5. 結 論

- ・一般国道2号 福山道路（笠岡西～長和）について、新規事業化は妥当とする。

6. 委員からの主な意見

- ・交通の円滑化、ダブルネットワークの確保、渋滞の緩和、街づくりなどの観点からも、当事業が必要であることは理解。
- ・事業を進めるにあたっては、市街地を通ることから、市民の理解を得ることが必要。
- ・事業費は大きい、効果も非常に大きい事業。是非、早く効果が出るよう整備を進めて欲しい。
- ・この事業は3便益以外でも効果が大きいと思われる。3便益以外の便益も費用対効果に入れられるような仕組みづくりが必要。
- ・この事業に限らず、人口減少下で技術者1人あたりの管理が増えるため、維持管理の負荷について定量的に評価する仕組みが必要。